

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	大腿骨頸部骨折に対する人工骨頭置換術／手術手技のラーニングカーブに影響をおよぼす因子についての検討		
1. 研究の目的と方法	近年、高齢者の人口増加に伴い、大腿骨近位部骨折の発生数は増加しています。実際に 2007 年の国立社会保障・人口問題研究所、厚生統計協会の統計調査によると 15 万人であり、社会問題となっております。このように多くの方が罹患するにも関わらず、どの程度の手術数で手術が習熟していくのかについて詳細な検討がなされていません。そこで、今回は、人工骨頭置換術におけるラーニングカーブを調査し、一定の水準に達するために必要な経験症例数やラーニングカーブに影響を及ぼす因子について検討し、今後の治療に役立てることを目的としたものです。 注釈（ラーニングカーブとは）：学習の進行過程を表す曲線。横軸に試行数や経過時間、縦軸に正答数や誤り数などをとって記録したもの。		
2. 研究期間	承認日～2026 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：柏病院 対象となる方：2015 年 1 月から 2023 年 1 月までに、慈恵医大附属柏病院で大腿骨頸部骨折と診断され人工骨頭置換術を施行された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（画像検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属柏病院 整形外科
		氏名	稲垣直哉
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 院長 吉田 博	
	(3) 試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究を実施する機関とその責任者	本研究には該当いたしません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	本研究には該当いたしません。 情報の利用開始日：2020年9月頃～
【問い合わせ先】	東京慈恵会医科大学附属柏病院 整形外科 研究代表者：曾雌茂（そし しげる） 電話：04-7164-1111 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。